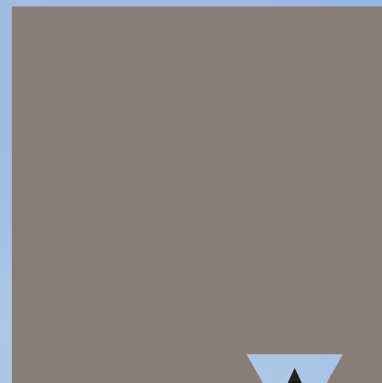


CORPORATE PROFILE

株式会社 東京ビッグサイト 会社案内



TOKYO BIG SIGHT

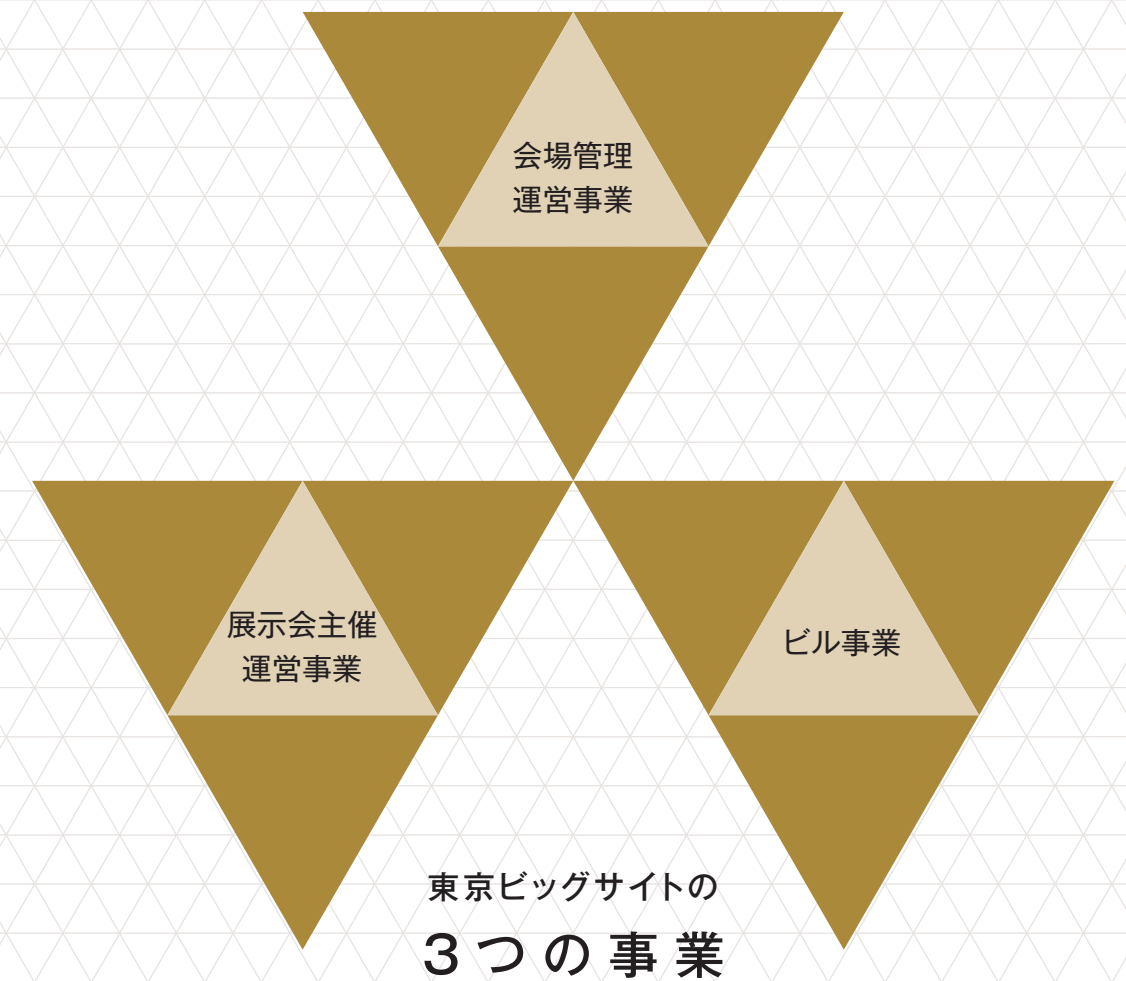
株式会社 東京ビッグサイト

〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
TEL:03-5530-1111(代) FAX:03-5530-1222
<https://www.bigsight.jp>



新しい未来をひらく 「出会い」と「感動」を

私たち株式会社東京ビッグサイトは継続した改革によって、
高品質なハード・ソフト・マインドを提供します。
新しい未来をひらく「出会い」と「感動」を創り出すとともに、
地域の発展の一翼を担い、社会に貢献していきます。



会場管理
運営事業展示会主催
運営事業

ビル事業

お客様の
視点に立ったサービスで
最高のステージを
提供します

私たちは国内最大の国際展示場である東京ビッグサイトと
オリンピックレガシーの一つである有明GYM-EX(2023年開業)を
管理運営しています。

安全・安心・快適な会場管理、展示会開催のノウハウを提供し、
きめ細やかなサービスで展示会等の成功をサポートします。

■ 安全・安心・快適のための取り組み

東京ビッグサイトでは、すべてのお客様に安全・安心・快適にお過ごしいただくための環境づくりに取り組んでいます。

安全

「社員一人一人がお客様を守る」をモットーに、法令等に基づき年3回の総合消防訓練や施設警備員による警備訓練を実施しています。館内には「警備センター」や「防災センター」を設置し、24時間体制でお客様の安全をお守りしています。

安心

初めてのお客様にも分かりやすい「案内サイン」のほか、「動く歩道」「点字ブロック」などを設置し、ユニバーサルデザインを取り入れた誰もが安心できる施設づくりを推進しています。

快適

豊富な飲食店舗をはじめ、施設利用者を支援する多様なサービスを提供する「ビジター&ビジネスセンター」等の各種店舗に加え、施設内どこでも接続が可能な無料Wi-Fiサービスなど、施設を快適にご利用いただくための環境を提供しています。

■ 顧客満足度の向上へ

更なる利便性の向上を図るため、催事を主催されるお客様と催事にご来場いただくお客様の双方に向けて、定期的にCS(お客様満足度)調査を行っています。お客様から頂いた貴重なご意見を各担当部門で共有し、よりよい施設環境とサービスの提供に向けた改善に取り組んでいます。

■ 展示会開催を全面サポート

会場管理、展示会開催のノウハウを活用し、きめ細やかなサービスで展示会等の成功に向けて主催者をサポートします。また、時代のニーズにあった主催者サービスを提供しています。

東京ビッグサイト

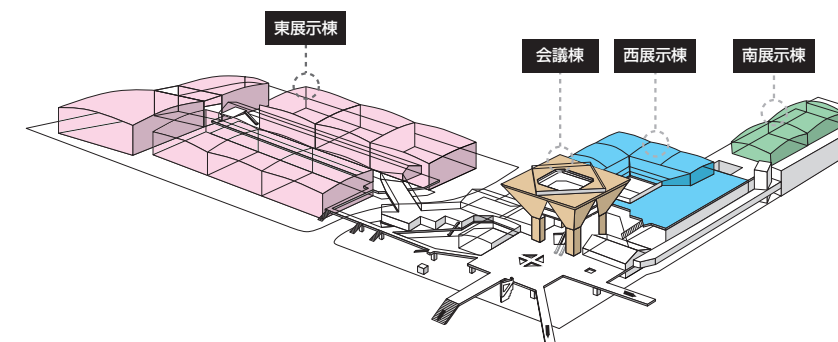
● 日本最大の展示会場

東・西・南棟の3棟16展示ホールからなる総展示面積115,420㎡の国内最大の展示会場です。また、最大1,000人まで収容可能な国際会議場をはじめ約10名~500名まで収容可能な大小様々な22の会議室及び多目的用途で利用可能なレセプションホールも兼ね備えており、多種多様な催事等を開催いただけます。

正式名称：東京国際展示場

展示施設：屋内展示場 3棟 16ホール
(総展示面積 115,420㎡)

会議施設：国際会議場(1,000人収容)
レセプションホール(1,700㎡)
大中小会議室 22室
(35㎡~760㎡)



有明GYM-EX NEW

● 有明北地区の新たな展示場(令和5年5月18日開業)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用された有明体操競技場の後利用として、東京都が都内中小企業振興のために整備した展示面積約9,400㎡の展示場です。施設の愛称である「有明GYM-EX」は、地名(有明)、体操競技場であった経緯(「体操」を示す「GYMnastics」)及び展示場であること(「展示会」を示す「EXhibition」)を表現しています。



会場管理
運営事業展示会主催
運営事業

ビル事業

「明日を拓く事業」を 自らプロデュースします

展示会業界では常に、時代のニーズに応える

新しい発想が求められています。

当社は「将来を見つめる目」と「今を感じる心」をもって、

時宜に合った展示会を主催し、出展者と来場者の皆様へ

効果的なビジネスマッチングの機会を提供しています。



■ 主催事業

JIMTOF（日本国際工作機械見本市）

世界で最も早く最新鋭の工作機械およびその関連機器等が一堂に会する世界最大級の見本市です。ヨーロッパのEMO、アメリカのIMTS、中国のCIMTと並んで関係者から極めて高い評価を得ています。1962年に大阪で第1回を開催して以来、半世紀以上の歴史があります。

EMO : Exposition Mondiale de la Machine Outil
IMTS : International Manufacturing Technology Show
CIMT : China International Machine Tool Show

国際航空宇宙展（JA）

国内外の航空宇宙産業界を代表する企業や団体による最新の製品・技術を一堂に集めたトレードショーで、一般社団法人日本航空宇宙工業会と共催により開催します。航空宇宙関連の産業振興に寄与します。

東京国際消防防災展

過去の災害を教訓とした各種災害リスクを周知し、都民等の防火防災の意識及び行動力を向上させることを目的に5年に1度開催されます。国内外の最新の消防・防災機器やシステム等を一堂に展示し、住民・企業・行政による3者相互の連携強化並びに関連技術・産業の振興を促進することを目的とした展示会です。

危機管理産業展（RISCON TOKYO）

「防災・減災ゾーン」、「セキュリティゾーン」、「BCP・事業リスク対策ゾーン」の3分野で構成される危機管理分野の最新製品や技術等を一堂に集めた国内最大級の総合展示会です。商談によるビジネス拡大や行政・産業界による情報発信の場として2005年から毎年開催しています。

テロ対策特殊装備展（SEECAT）

危機管理産業展と併催でテロ対策の製品・サービスに特化した専門展示会として開催しています。来場者は治安関係者を中心に、国内のテロ対策施策に精通した専門家であり、商談に直結した情報交換が行われています。

ビジネスチャンスEXPO in TOKYO

独自の技術や珍しい商材を持つ都内企業が一堂に会し、その製品やサービスを来場者にPRすることで、新たな販路の開拓につなげることを目的とした総合展示会です。

■ 運営事業

JAPAN MOBILITY SHOW

当社はJAPAN MOBILITY SHOW運営業務の一部を受託しています。会場管理、展示会開催のノウハウを活用し、事務局の円滑な運営をお手伝いするとともに本展示会を通し、臨海エリアの活性化や賑わいの創出、さらには日本経済の振興に寄与します。

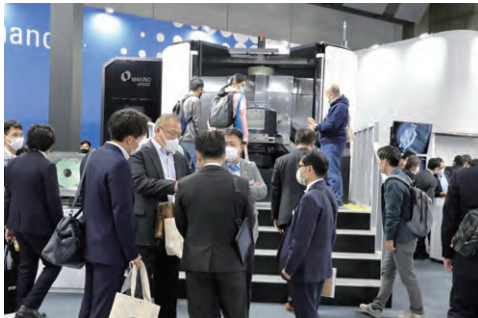
■ その他

中小企業の海外出展サポート

東京都との共同事業として、国内中小企業の販路開拓支援を目的に、「パリ・エアショー」、「シンガポール・エアショー」、「ベルリン・エアショー」などの海外展示会への出展や運営事業を行ってきました。今後も海外での活動を展開し、国内外の企業や来場者の相互誘致を促進します。

海外企業・団体との連携

展示会の出展者・来場者等の相互誘致や各種情報交換を目的に、アジアの展示施設や政府機関等との提携やMOU（了解覚書）締結をはじめ、多方面にわたる協力関係を展開しています。また、国際見本市連盟(UFI)に加盟し、国際的地位の向上に努めています。



会場管理
運営事業展示会主催
運営事業

ビル事業

臨海エリアで働く人々の 様々なニーズに 幅広くお応えします

臨海エリアの有明・青海にある3棟のビル

(有明パーク、TFT、タイム24)を所有・運営しています。

各ビルには、宿泊施設や飲食店舗、医療機関等があり、入居しているテナントや、本地域を訪れる方々の様々なニーズに幅広くお応えしています。

また、「災害に強いまち」として、様々な防災対策が施されている臨海エリアは、環状2号線の全面開通やBRTの運行が予定されるなど、今後も更に発展していく地域です。

有明パークビル



有明パークビルは、ホテル、オフィス、商業施設が一体となった複合ビルです。「東京ベイ有明ワシントンホテル」は、東京ビッグサイトや臨海副都心等へお越しのお客様の宿泊施設として、多くの方々にご利用頂いています。また、商業施設は、ランチやディナー、イベントの打ち上げ等、様々なニーズに対応できるよう、各種店舗を揃えています。駐車場も250台完備されており、東京ビッグサイトの来場者のための重要な位置付けのビルとなっています。

所在地：東京都江東区有明3丁目7番11号
用途：ホテル、店舗、事務所
敷地面積：9,899㎡
建築面積：7,712㎡
延床面積：70,113㎡
階数：地上22階、地下3階、塔屋1階

TFT（東京ファッションタウン）ビル



TFTビルは、東館と西館の2棟で構成されたビルです。東館は、1フロア約3,000坪の都内最大級のビルです。東館の2階を中心に、バラエティ豊かな飲食物販店舗、クリニック、歯科、郵便局、保育園等があり、オフィス従業員の皆様や東京ビッグサイトの来場者等にご利用頂いています。東京ビッグサイトから近く、都内からのアクセスも良好なことから、オフィスフロアは多くのテナントにご入居頂いています。また、3つのホールと研修・会議室は、各種セミナー、展示会、パーティー、試験会場等の多様なニーズにお応えしています。

所在地：東京都江東区有明3丁目6番11号
用途：事務所、貸ホール、会議室・研修室、店舗
敷地面積：29,541㎡
建築面積：23,623㎡
延床面積：162,720㎡
階数：地上9階、地下(東館1階、西館2階)、塔屋(東館2階、西館2階)

タイム24ビル



タイム24ビルは、建物の中心部が吹き抜け構造のため、全てのフロアは両面採光になっています。都心や東京湾を望む眺望と合わせて、明るく開放的なオフィスフロアを提供します。さらに、りんかい線の東京テレポート駅からは無料の循環バスを運行しており、オフィス従業員の皆様の通勤をサポートしています。また、本ビルが位置する青海地区は、東京都立産業技術研究センターや産業技術総合研究所など、最新技術の研究・支援機関が集積している他、東京国際交流館や東京国際クルーズターミナル、当ビルに入居している「TOKYO GLOBAL GATEWAY(東京都英語村)」が拠点を構えており、国際交流が活発な地域でもあります。

所在地：東京都江東区青海2丁目4番32号
用途：事務所、会議室・研修室、店舗
敷地面積：10,588㎡
建築面積：4,989㎡
延床面積：66,485㎡
階数：地上19階、地下1階、塔屋2階

テナントサービス向上へ

オフィス従業員の皆様を対象にした定期的なCS(顧客満足度)調査によって、ニーズを把握し、ニーズに基づいたサービスや設備の導入を実施しています。また、季節毎の装飾やイベント等を実施するなど、オフィス従業員の皆様の利便性と満足度の向上に向けた取り組みを積極的に行っています。

臨海エリアの賑わい創出へ

当社は、2014年に有明南エリアの事業者とともに「有明エリアマネジメント連絡会」を発足し、事務局を務めています。各種イベントを開催するなど、有明南エリアで働く・学ぶ方々の満足度を向上させるとともに、有明の魅力向上に資する取り組みを行っています。

持続可能な社会をめざす ～東京ビッグサイトができること～

当社では、本来の事業活動を中心に社会的責任を果たすことを基本理念とする「CSR基本方針」を策定しています。

この方針に従って、ステークホルダーとの良好な関係性を明確化し、社員の意識の醸成を図りながら、事業活動を通じて関連のあるSDGsの達成に貢献していきます。

■「CSR基本方針」基本理念

私たち、株式会社東京ビッグサイトは、「産業振興と地域発展の一翼を担い、社会に貢献する」という経営理念のもと、展示会とビルを中心とした事業活動を通じて、良き企業市民として社会的な責任を果たしてまいります。



1 「安全・安心・快適」な環境づくり

様々な利用者に配慮した施設・サービスの提供はもとより、大規模災害や感染症対策を始めとした危機管理体制を維持・強化し、安全・安心かつ快適な環境づくりを推進します。

■安全・安心な環境整備

東京ビッグサイトでは、無料Wi-Fiやバリアフリートイレ、祈祷室、ベビーケアルームの設置、車いすの貸出など、あらゆる利用者の利便性向上を目指した環境の整備を進めています。



■大規模災害等の対策

東京ビッグサイトと当社が管理所有する3つのビルは、大規模災害時の一時滞在施設として帰宅困難者の受け入れに備えています。



2 環境保全と持続可能な事業活動

施設運営、展示会運営等の事業を進める上で、環境保全や持続可能性に配慮した取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に貢献します。

■CO₂削減

館内照明のLED化や壁・屋上の緑化等を推進し、CO₂削減に取り組んでいます。



■再生可能エネルギー

南展示棟の屋上に太陽光パネルを設置し、発電した電力を館内で利用する等、再生可能エネルギーの利用を促進しています。



■廃棄物の削減・資源の有効活用

展示装飾資材の再利用はもとより、館内のレストランから排出された食品廃棄物の飼料化や雨水の利用等、廃棄物の削減・資源の有効活用に取り組んでいます。

3 地域社会の発展への貢献

各種事業活動を通じて地域の賑わいを創出するとともに、近隣事業者等と連携し地域の魅力向上を図ることによって、臨海地域の価値向上・更なる発展に貢献します。

■東京臨海副都心まちづくり協議会への参加

近隣事業者と協力し、合同災害訓練、ゴミ拾い・花植え等の景観美化活動、アウェアネスカラーライトアップ等の活動を行っています。



■東京国際プロジェクションマッピングアワード

若手空間映像クリエイターの発掘と有明地域の賑わい創出を目的として同アワードに協賛しています。



4 健全で強固な組織体制

高い倫理観と危機意識を持ちながら経営に取り組むとともに、人材を尊重し、個々の能力を十分に発揮できる環境を整備することで、より健全で強固かつ弾力的な組織体制の構築を目指します。

■コンプライアンス

コンプライアンス委員会を設置し、会計・財務やサービスを対象とした内部監査を実施しています。

■ワークライフバランスの推進

時差勤務など柔軟な勤務制度の他、育児・介護関連制度の充実など、多様なライフスタイルに対応しています。

概要

会社名 株式会社東京ビッグサイト
英文名 Tokyo Big Sight Inc.
所在地 東京都江東区有明3丁目11番1号
設立 1958年(昭和33年)4月1日
資本金 55億71百万円
従業員 109名

経営理念

産業振興と地域発展の一翼を担い、社会に貢献する

経営方針

「東京ビッグサイト」ブランドの確立
「継続した改革」により、高品質なハード・ソフト・マインドを提供します。

役員

(2024年8月1日現在)

代表取締役社長	前田 信弘(元 東京都副知事)
代表取締役常務取締役	岩瀬 和春(元 東京都産業労働局理事)
常務取締役	植松 亮輔
取締役(非常勤)	小林 治彦
取締役(非常勤)	南 和男
取締役(非常勤)	宮田 芳和
取締役(非常勤)	田中 慎一

事業内容

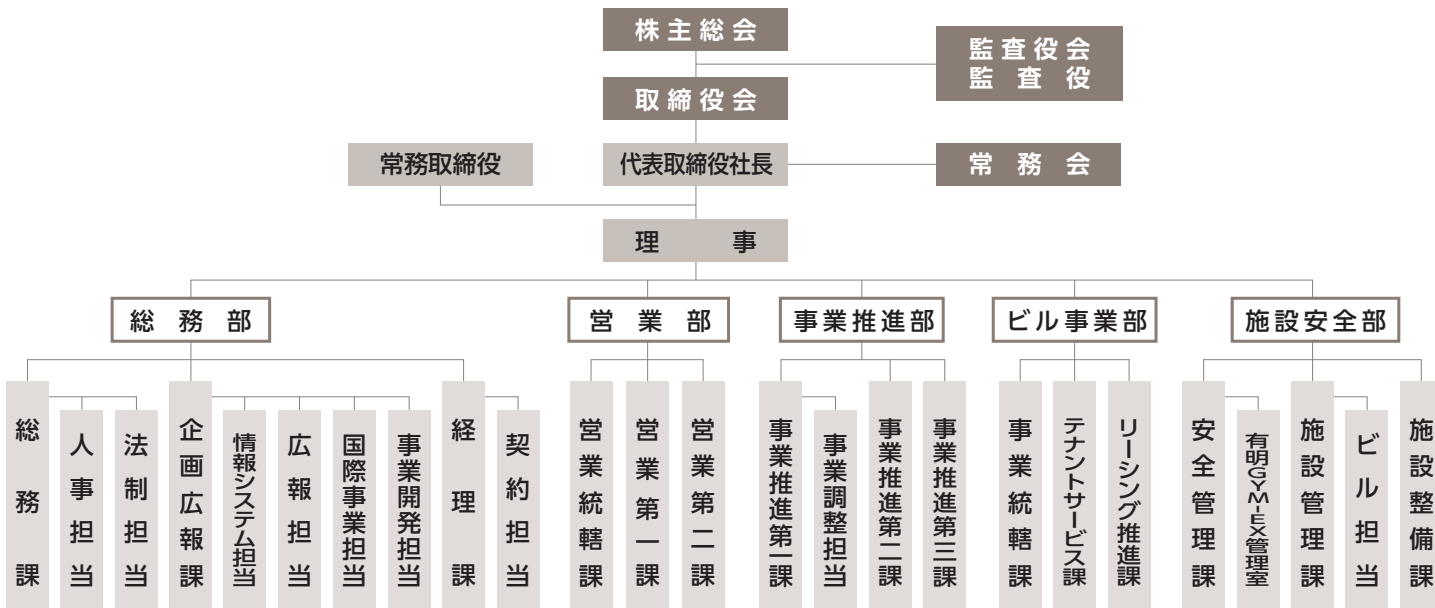
- 東京ビッグサイト(東京国際展示場)の会場管理・運営
- 見本市・展示会主催・運営
- 有明パークビル / TFTビル / タイム24ビルの管理・運営
- 有明GYM-EX(有明展示場)の会場管理・運営

行動基準

- 感動する出会いをスマートにつくろう!
1. サービス提供の基本は、「来場者の視点」と「スピード感覚」
 2. 「感動する出会い」を支える環境づくりのキーワードは、「安全」「安心」「快適」
 3. 自主事業を「明日を拓く事業」として積極的に展開
 4. スマートな組織運営は、「的確な現状把握」「大胆な企画立案」「組織力を活かした実行力」「費用対効果の検証」
 5. 法令の遵守

組織

(2024年4月1日現在)



事業の概要

2023年度(令和5年度)

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により様々な制約が緩和され、イベント開催や国際的な人の往来が本格的に再開しました。MICE業界においても、改めて対面開催の価値が見直され、対面式の会議や展示会が数多く開催されました。東京ビッグサイトも人と人との出会いの場として賑わいを取り戻すことができました。

会場運営事業では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシー施設として整備された「有明GYM-EX(有明展示場)」が5月に開業しました。東京ビッグサイトを含め、年間で利用された床面積が開業以来の最高値を更新するなど、様々な用途で多くの主催者様にご利用いただきました。

主催事業では、危機管理産業展2023、東京ビジネスチャンスEXPOの開催に加え、5年振りとなる東京国際消防防災展2023を開催し産業振興に寄与しました。また、運営事業としては、4年振りとなる「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」(「東京モーターショー」から名称変更)に取り組みました。

ビル賃貸事業では、入居テナントとのコミュニケーション機会を増やし、リレーションシップを強化するとともに、テナントニーズの把握・対応に努め、満足度向上へとつなげました。また、入居率の維持向上を目指し、新たなテナントの確保のため、オフィスビルとしての不動産市場における競争力の向上に努めました。

■ 財産及び損益の状況

区 分	第80期 2020年度 (令和2年度)	第81期 2021年度 (令和3年度)	第82期 2022年度 (令和4年度)	第83期 2023年度 (令和5年度)
営業収益(千円)	14,682,969	17,962,636	20,354,818	21,957,854
経常利益又は経常損失(△)(千円)	△441,449	1,833,580	1,493,423	3,983,719
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△254,777	1,214,789	△682,734	2,774,229
一株当たり当期純利益又は 一株当たり当期純損失(△)(円)	△100	478	△268	1,092
総資産(千円)	78,662,299	82,633,237	79,458,677	85,851,249
純資産(千円)	64,497,099	65,610,288	64,825,953	67,498,582

(注)1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)は、期中平均発行済株式総数から期中平均自己株式数を控除して算出しております。

沿革

- 1956年(昭和31年) 3月 社団法人東京国際見本市協会設立以降、東京国際見本市など各種見本市を主催
- 1958年(昭和33年) 4月 株式会社東京国際貿易センター設立以降、晴海見本市会場を運営
- 1996年(平成8年) 3月 晴海見本市会場閉場
- 1996年(平成8年) 4月 東京ビッグサイト開業
- 1999年(平成11年) 5月 株式会社東京国際貿易センターが有明パークビルを竣工させ、管理運営を開始
- 2000年(平成12年) 4月 株式会社東京国際貿易センターが東京ファッションタウン株式会社及び株式会社タイム二十四と業務統合
- 2003年(平成15年) 4月 社団法人東京国際見本市協会と株式会社東京国際貿易センターが統合、「株式会社東京ビッグサイト」と社名変更
- 2006年(平成18年) 3月 東京ファッションタウン株式会社及び株式会社タイム二十四と合併
- 2009年(平成21年) 1月 臨海ホールディングスグループに参加
- 2016年(平成28年) 10月 東新展示棟(東7・8ホール)竣工・営業開始
- 2019年(平成31年) 3月 青海展示棟(A・Bホール)竣工(令和3年12月営業終了)
- 2019年(令和元年) 6月 南展示棟(南1～4ホール)竣工・7月営業開始
- 2023年(令和5年) 5月 東京2020大会で使用された有明体操競技場の後利用として有明GYM-EX(有明展示場)を開業